



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月5日

上場会社名 高千穂交易株式会社

上場取引所 東

コード番号 2676 URL <http://www.takachiho-kk.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 戸田 秀雄

問合せ先責任者 (役職名) 経営システム本部長

(氏名) 植松 昌澄

TEL 03-3355-1111

四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	14,033	10.3	536	26.4	612	14.9	283	13.6
25年3月期第3四半期	12,721	3.2	424	△25.7	533	△10.8	250	54.9

(注)包括利益 26年3月期第3四半期 398百万円 (36.7%) 25年3月期第3四半期 291百万円 (140.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	29.01	28.99
25年3月期第3四半期	25.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭		
26年3月期第3四半期	18,424		14,032		75.8	1,425.58		
25年3月期	18,599		13,867		74.2	1,409.60		

(参考)自己資本 26年3月期第3四半期 13,957百万円 25年3月期 13,800百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
26年3月期	—	12.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	12.00	24.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,700	8.5	1,020	23.4	1,050	4.3	560	0.5	57.20

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期3Q	10,140,300 株	25年3月期	10,140,300 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期3Q	349,807 株	25年3月期	349,717 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	9,790,573 株	25年3月期3Q	9,790,626 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対するレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	P. 5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(セグメント情報等)	P. 7
3. 補足情報	P. 8
販売実績	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善や個人消費の持ち直し、公共投資の増加などを背景に、広がりを伴いつつ緩やかに回復しております。先行きについては、消費税率の引き上げに伴う駆け込み需要とその反動の影響が見込まれるものの、海外経済の持ち直しや各種経済対策の効果が発現するなかで、景気回復の動きが確かなものとなることが期待されています。ただし、依然として海外経済の下振れがわが国の景気を下押しするリスクも懸念されております。

当社グループの市場環境は引き続き競争激化の状況にありますが、新たな成長を見据えて、独自の付加価値をより一層強化し、収益性の向上を図るほか、アジアを中心とした成長市場に積極的に進出し、グローバルビジネスの本格展開を進めております。

具体的には、システムセグメントでは、引き続き商品監視システムの拡販を進めるほか、RFID事業やリテールソリューション事業等の新たな市場を開拓すると共に、中国・東南アジアへのビジネス展開を強化しております。他方、デバイスセグメントでは、新たな商権・商材の獲得や、技術提案を通じて、特定分野へ特長ある商品の販売に注力しております。また、当社オリジナル機構部品の販路を、アジアを中心とした海外へと拡げ、グローバルブランドとしての地位獲得にも邁進しております。

このような状況の中、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高につきましては単体業績が連結業績を牽引し、全セグメントで増収となるなか、セキュリティ商品類や産機商品類、マイティカード(株)を中心としたその他ソリューション商品類の販売好調を主因に、前年同期比10.3%増の140億33百万円となりました。

損益につきましては、前年に比べ大幅に円安となるなかで、輸入に伴う仕入コストが増加し売上総利益率が低下したものの、売上高の増加と販売費及び一般管理費の抑制により、営業利益は前年同期比26.4%増の5億36百万円、経常利益は前年同期比14.9%増の6億12百万円、四半期純利益は前年同期比13.6%増の2億83百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(システムセグメント)

システムセグメントの売上高は、前年同期比11.6%増の56億34百万円となりました。営業利益は円安の影響やマイティカード(株)への追加投資に伴うのれん償却額の増加により、前年同期比77.9%減の19百万円となりました。

セキュリティ商品類では、GMS（総合スーパーマーケット）やドラッグストア向け商品監視システム、IP（ネットワーク）カメラの販売が好調に推移したほか、Takachiho Fire, Security & Services(Thailand)Ltd.の販売貢献により、売上高は前年同期比12.6%増の43億98百万円となりました。

メーリング商品類では、主力商品である封入封緘機の大型案件を計上しましたが、その他製品が伸張せず、売上高は前年同期に比べ46.2%減の2億45百万円となりました。

その他ソリューション商品類（※1）では、マイティカード(株)による物流企業向けRFIDタグの販売増加やアパレル小売店向けRFID在庫管理システムの販売進展などにより売上高は前年同期比44.3%増の9億89百万円となりました。

(デバイスセグメント)

デバイスセグメントの売上高は、前年同期比10.6%増の67億2百万円、営業利益は前年同期比79.8%増の3億78百万円となりました。

電子商品類では、昨年度に引き続きデジタル家電向けシリコンマイクの販売が堅調に推移し、売上高は前年同期比3.5%増の29億68百万円となりました。

産機商品類では、遊技市場において採用機種や製品種類の販売が増加したほか、オフィス家具市場での拡販が進んだことなどから、売上高は前年同期比17.0%増の37億34百万円となりました。

(カスタマ・サービスセグメント)

カスタマ・サービスセグメントは、機器販売の増加に伴う保守収入及び設置料の増加などにより、売上高は前年同期比5.3%増の16億97百万円となり、営業利益は前年同期比8.7%増の1億36百万円となりました。

※1 第1四半期連結会計期間より「その他商品類」を「その他ソリューション商品類」と名称を変更しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べ1億74百万円減少し、184億24百万円となりました。これは商品及び製品が2億80百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が2億8百万円、のれんが1億91百万円減少したことなどによるものです。

他方、負債は、前連結会計年度末と比べ3億39百万円減少し、43億92百万円となりました。これは未払法人税等が1億89百万円、賞与引当金が1億43百万円減少したことなどによるものです。純資産は前連結会計年度末と比べ1億65百万円増加し、140億32百万円となりました。自己資本比率は前連結会計年度末から1.6ポイント上昇し、75.8%となりました。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,207	7,157
受取手形及び売掛金	5,385	5,177
有価証券	500	500
商品及び製品	2,013	2,294
その他	465	386
貸倒引当金	△13	△19
流動資産合計	15,558	15,495
固定資産		
有形固定資産	496	495
無形固定資産		
のれん	1,015	823
その他	162	135
無形固定資産合計	1,177	959
投資その他の資産		
投資有価証券	739	893
その他	645	584
貸倒引当金	△18	△3
投資その他の資産合計	1,366	1,474
固定資産合計	3,040	2,929
資産合計	18,599	18,424

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,572	2,574
未払法人税等	265	76
賞与引当金	297	154
役員賞与引当金	28	14
その他	727	746
流動負債合計	3,891	3,566
固定負債		
退職給付引当金	752	745
その他	88	80
固定負債合計	840	825
負債合計	4,732	4,392
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,193	1,193
資本剰余金	1,156	1,156
利益剰余金	11,630	11,679
自己株式	△298	△298
株主資本合計	13,682	13,731
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	138	225
繰延ヘッジ損益	2	0
為替換算調整勘定	△23	△0
その他の包括利益累計額合計	118	225
新株予約権	23	27
少数株主持分	42	48
純資産合計	13,867	14,032
負債純資産合計	18,599	18,424

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	12,721	14,033
売上原価	9,065	10,251
売上総利益	3,655	3,781
販売費及び一般管理費	3,231	3,245
営業利益	424	536
営業外収益		
受取利息	5	1
受取配当金	12	12
為替差益	84	21
受取補償金	—	33
その他	9	8
営業外収益合計	110	78
営業外費用		
支払利息	0	0
支払手数料	0	0
その他	0	0
営業外費用合計	2	2
経常利益	533	612
特別利益		
投資有価証券売却益	—	3
特別利益合計	—	3
特別損失		
投資有価証券評価損	1	6
特別損失合計	1	6
税金等調整前四半期純利益	531	609
法人税、住民税及び事業税	183	242
法人税等調整額	92	74
法人税等合計	275	317
少数株主損益調整前四半期純利益	256	292
少数株主利益	6	8
四半期純利益	250	283

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	256	292
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21	86
繰延ヘッジ損益	1	△3
為替換算調整勘定	12	23
その他の包括利益合計	35	106
四半期包括利益	291	398
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	286	391
少数株主に係る四半期包括利益	5	7

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項の変更はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	システム	デバイス	カスタマ・サービス	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	5,049	6,060	1,610	12,721	—	12,721
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,049	6,060	1,610	12,721	—	12,721
セグメント利益	85	210	125	422	2	424

(注) 1. セグメント利益の調整額2百万円は、連結調整額であります。

(注) 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	システム	デバイス	カスタマ・サービス	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	5,634	6,702	1,697	14,033	—	14,033
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,634	6,702	1,697	14,033	—	14,033
セグメント利益	19	378	136	533	2	536

(注) 1. セグメント利益の調整額2百万円は、連結調整額であります。

(注) 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報
販売実績

(単位：百万円)

区 分	前四半期 (平成25年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成26年3月期 第3四半期)
セキュリティ商品類	3,907	4,398
メーリング商品類	456	245
その他ソリューション商品類	685	989
システム 計	5,049	5,634
電子商品類	2,868	2,968
産機商品類	3,192	3,734
デバイス 計	6,060	6,702
カスタマ・サービス 計	1,610	1,697
計	12,721	14,033

(注) 第1四半期連結会計期間より「その他商品類」を「その他ソリューション商品類」と名称を変更しております。